

KOSHIGOE FOOT BALL CLUB

SINCE 1975

Summer Carnival & **40th** Anniversary



主 催 NPO法人腰越フットボールクラブ
開催日 2015年08月22日(土曜日)
開催場所 鎌倉市立腰越中学校グラウンド

・ 目次	1
・ KFCの歌	2
● 現会長からのご挨拶	
・ 第7代会長：安原 託男	3
● 歴代会長からの寄稿文	
・ 第1代会長：上田 暹	4
・ 第2代会長：山崎 一真	5
・ 第3代会長：梶本 庸右	6
・ 第4代会長：田中 潤	7
・ 第5代会長：山縣 敦	8
・ 第6代会長：梶本 浩史	9
● KFCのあゆみ	
・ 年表（1975～1995）	10
・ 年表（1996～2015）	11
● 現在のKFCの活動	
・ KFC各カテゴリー及びコーチングスタッフ紹介	12
● カーニバル関連	
・ スケジュール	13
・ 別紙1（9：00～10：30まで）	14
・ 別紙2（10：30～13：00まで）	15

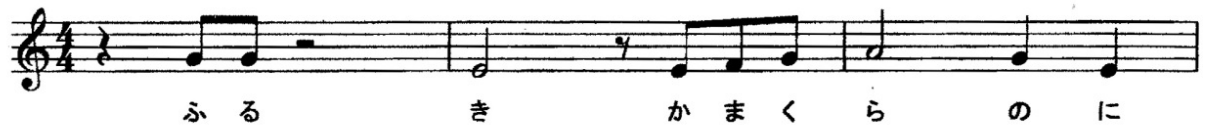
作詞 上田 あきら
作曲 小林 茂保

1 古き鎌倉の西南

富士の白砂 背に受けて
歴史に名高き腰越に
集う われらの KFC

2 ホイッスルー声 駆け出して

たくみに ボールを とらえつつ
ルールに清く 勝ち抜くは
心もひろし KFC



KFC40周年にあたって

KFC 会長安原託男

2015年でKFC（腰越フットボールクラブ）は創立から40年を経過することができました。1975年に設立されたKFCは、子供達の保護者が中心になって運営するというやり方でフットボールの楽しさを教え、子供たちの健全な育成を図り、保護者も一緒に楽しむクラブとして長く活動してきました。40年といえば最初に卒業した6年生は50歳を超える年齢になります。今では卒団した子供達が学生や社会人になりOBとして沢山KFCに戻ってきてまた一緒にボールを蹴ったり、コーチとして活動し、さらにその子供が入団し、OBがお父さんコーチとして子供を教えるサイクルともなっています。

私がKFCに関わったのは息子が入団した1989年からでした。子供が入団したことで自らもコーチとしてKFCの一員となり子供達と一緒に走り回る週末となりました。この学年の人数は25人で、1994年時の全会員数は145名と現在と比べても沢山の子供達がいましたが、コーチの数は当時の山崎会長をはじめ22名でした。この時からもう25年経ちました、1年から卒団する6年までを同じコーチが見ていくやり方で何人もの子供達と一緒にサッカーを楽しみ、笑ったり、怒ったり、泣いたり沢山の思い出があり私自身も成長させてもらいました。学年によって強い、弱い、おとなしい、騒がしいなど様々なチームがありました、1年からまとまっていたりコーチの言うことを聞くチームはありませんでした、これで試合できるのかと不安になったりもしましたが、そんなチームでも卒団の時は学年のキャラクターを生かした一つのチームとしてまとまり立派に卒団していきました。

KFCはこの40年の間、様々な試みや活動が生まれその輪を広げてきました。キッズ（幼稚園対象）やアジリティ、ミドルのカテゴリーができ、自主練、フットバレー、手広中でのフットサル活動、最近ではフィジカルフットなどがあります。一方で地域での活動として、広町ツアー、海岸清掃、他のクラブや地域と連携したスポーツフェスティバルなども行われ、2005年にはさらに開かれた透明性のある地域クラブとして継続していくためにNPO法人格を取得し現在のNPO法人腰越フットボールクラブとなりました。

KFCはなにより地域に根差した誰もが楽しめるサッカークラブとしてありたいし、クラブ運営をするのもボランティアで参加して頂いているコーチ、ご父母のスタッフ、OBや地域の方々と一緒に作っていただければと思います。サッカーはチームプレーです、子供達もチームワークを経験しその中で自分を生かし、チームメイトを生かし、相手を審判をリスペクトし応援してくれる家族に感謝し、サッカーをスポーツを楽しみ、チームとして仲間としていい思い出を沢山持って卒団してほしいと願っています。

40年経ちさらに50年60年と続くクラブになるようKFCと一緒に盛り上げていければこれ以上のことはありません。いままでにKFCに関わってきた方々、そして今KFCを支えてくださるすべての方々に心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。今後ますますKFCを盛り上げていけるようご支援のほどよろしく願いいたします。

頑張れ日本、頑張れ腰越、FORZA KFC

腰越フットボールクラブ発足 40 年に際して

上田 暹

腰越フットボールクラブ 40 周年を迎えるに当たり、おめでとうございます。

こんなに長く続き発展したことは、お世話になった腰越小学校校長他諸先生方、コーチ諸先生方、保護者の方々の並々ならぬご支援と献身のご努力があった賜物であることを申し上げ、関係者ご一同様に、この場を借りて厚く感謝と御礼を申し上げますをいただきたく存じます。

想えば、子供が腰越小学校 4 年生の 3 学期末のことでした。腰越小学校のサッカークラブ担当の千葉先生から学校長よりのご注意ご指示として『小学校でのサッカークラブは教育活動としての一貫の活動であり、その指導 運営 対外試合等に関して、責任の所在に限界があるので、小学校の組織から切り離して、地域の保護者方主体の組織と運営に責任の所在を明確にしてほしい』との申し出がありました。

突然のご指示『勧告』で、子供たちの親は従来の応援団としてのクラブ後援会にとどまれない事態の処理に困惑して、急遽協議の結果、若輩の私に、組織 運営の責任が委託されました。その際、関係者ご一同様から尊いバックアップのご協力を頂きましたことが、大きな支えでありました。実際、陰に陽に言葉に尽くせぬ惜しみなきご支援 ご協力を賜りました。炎天下の指導者講習会にも、連日にわたり、ご一緒くださり、ご支援くださいました。

この有り難いお力により、腰越フットボールクラブが、その存在を県内外に示す喜びを築けたのだと確信しております。

例えば、たびたびの優勝 準優勝 県外からのチームを迎えての親善試合などの戦績や試合後の評判などであります。

腰越フットボールクラブの伝統は、発足時の趣旨として、小学校教育の補完としての知育 徳育 体育のバランスを充実させる目標を、将来とも継続させて誇り高きクラブとして、益々の発展を祈ってやみません。

祝・創立40周年～草創期KFCからのメッセージ

山崎 一眞

腰越フットボールクラブ創立40年、本当におめでとうございます。伝統あるクラブといえる年月の積み重ねですね。歴史の初期に関係したのものとして、大変嬉しく思います。

サッカーがマイナーなスポーツだった時代の昭和50（1975）年にKFCは設立されました。腰小の先生が始めた子どもサッカークラブを、父兄が運営するクラブに再編する。これから始まったのです。

世話を引き受け初代の会長に就かれたのは、「KFCの歌」を作詞された上田あきらさんでした。サッカー経験者が少ない時代、コーチをどのように確保するかが課題だったと思います。社宅が腰小学区にあるということもあって、東レ基礎研サッカー部の皆様の協力があったようです。その後十数年、東レのグラウンドをお借りしたり、社員食堂を祝賀会の会場に利用させていただいたり、大変お世話になりました。思い出すたびに、感謝の念が沸いてきます。

創設2年後、私は息子と共にKFCに入会しました。サッカー経験があったことから、コーチの一員に入れていただきました。それから20年以上、子ども達とサッカーを楽しみました。卒業したOB達が練習やカーニバルにちょくちょく顔を出してくれ、楽しみの倍増も実感しました。

5年間は二代目の会長として会の発展の任にあたりました。子どものKFC卒業とともに父兄のコーチも退かれる。これが当時の会の姿で、メンバーの募集やコーチの確保が毎年恒例の課題でした。ただ、メンバーの確保は割と楽でした。子どもの数が多く、KFCの存在感は高まっていたからです。

苦戦したのはコーチの確保でした。父兄でなくてもサッカー経験者であれば、コーチをお願いしました。また、サッカーに関心のある父兄であれば、学びを前提にコーチをお願いしました。経験者とペアになって、ルールや審判法、技術や練習法の実践学習、テストを受けて審判資格もとっていただきました。これで何とか歴史を紡ぐことができたのです。

KFCのうた

作詞 上田あきら
作曲 小林茂保

の K F C

これからも様々な課題が発生すると思いますが、創意工夫で乗り越え、伝統を紡いでいただきたい。草創期、合宿に行くバスの中で「KFCの歌」を練習し、祝賀会や春のカーニバルなど事あるごとに歌いました。KFC伝統の象徴として幾年にも亘って歌い継がれることを願っています。

腰越フットボールクラブに感謝

元会長（第3代） 梶本庸右

早いもので、腰越フットボールクラブ(KFC)は、鎌倉の少年サッカークラブとして発足以来40年になる。その歴史の重さに感慨ひとしおであり、創立以来関係してこられた役員、コーチ及び子供達のご家族の皆様、元会長として深く感謝申し上げます。

思い起せば、日本サッカー連盟が2002年のワールドカップ日本招致に向けて、小学生の指導育成を促進するため開催した全国の少年サッカークラブの指導者育成講習会に応募し、猛暑の山梨まで当時のコーチの吉田昌明さんと共に参加したことがある。プロの指導者がいないクラブでの指導効果を高めることに懸命であった。

KFCは、プロの選手を輩出する目的ではなく、地域の子供達にスポーツとしてサッカーを楽しんでもらうことを主眼としていた。子供達が毎週の練習を欠かさずにサッカーを生活の一部とし、成長していくのを実感できたものである。土日や祝日は、公式試合や練習試合に明け暮れ、当番の父母や家族応援団に助けていただいたことも貴重な思い出だ。

鎌倉市内外のチームと交流試合をし、上位への浮上をめざし、数年間で何とか達成できたのは、嬉しいことであった。子供達がコーチの指導と家族の応援・協力によく応えてくれた賜物であったことは勿論である。

当時の印象では、腰越フットボールクラブは、少年のスポーツ活動の一環としてサッカー愛好少年を増やして育成するだけでなく、父母の地域での絆の深まりにも貢献できたように感じていた。コーチの間の繋がりも高まり、子供が卒業後もコーチを続けている人もおられ、コーチの生きがいにもなっていた。

鎌倉少年サッカー協会の役員として、市内の交流試合やスポーツイベントなどの企画・運営や監査に、クラブを代表して活動したのも忘れ難い。

サッカー少年だった息子達も成人し、長男は今もコーチを務め、孫もKFCの一員としてサッカー練習に参加し、サッカーが生活の一部になっている。三世代に渡りKFCにお世話になるとは夢にも思わなかった。

今後も、KFCが更に発展し、子供達と地域に役立つことを祈念いたします。

皆で築いた40年

田中 潤

腰越フットボールクラブ創設40周年おめでとうございます。40年もの長きに亘り継続して活動できたことは運営に携わっていただいた皆さん、そしてご父兄を含めた地域の皆さんの協力のお蔭と感謝致します。

私は1995年～1997年の3年間会長として活動いたしました。今回は少し前の記憶をたどりながらお祝いの挨拶にしたいと思います。

腰越フットボールクラブの運営上での大きな出来事が何回かあったと思います、まず初代会長がKFCを作り運営が始まったことです、創設時は練習・試合・合宿等運営は全てクラブで行っていたと聞いています。新しいことを始め、そして運営して行くには大変なご苦労があったと感じています。

そして会長が変わった時に、子供たちの家族も含めて運営に携わって頂くという大きな変化がありました、このことは地域で子供たちを守り、育てる礎になっていると思っています（この時から私はコーチとしてお世話になりました）。その後はサッカーの人気も高まりKFCの在籍者数も増えて順調に活動が推移していきます。合宿には今と同じで観光バスで行きましたが当時の道路環境は今よりも悪く、行先は同じですが高速道路に入るまでに渋滞でお昼になってしまい車中でお弁当を食べることもありました、そんな関係で乗り物酔いの子供が出たりして大変な思いもしました。そこで乗り物酔い防止と予算の軽減を目的に路線バスに畳を敷いたお座敷バスも使いました（その後の道交法の改正で路線バスは高速道路通行不可となってしまいます）。また当時の練習は東レさんのグラウンドもお借り出来ていたので低学年は腰越小学校、高学年は手広の東レグラウンドと2会場で練習していました。低学年から高学年になる時に練習場所や環境が変わるので子供達の心の変化もあったものと思います。いま振り返ると子供が多く在籍していることでクラブの運営・活動がうまく回っていた時代と思います。

ちょうど私が会長になった年に創設20周年を迎えました。腰越小学校近くの図書館の2階で周年懇親会を行ったのですが、たくさん先輩やご父兄の前で緊張して挨拶した事が懐かしく思い出されます。その時にも多くの人に支えられて運営出来ていることを実感いたしました。挨拶では将来KFC出身者が親となり、クラブ運営の中心となっている。そしてその子供たちがグラウンドを走り回る、そんな時代が来ることを願いますとコメントしました。改めて今のKFCを見ると、何と本当にそうなりつつある感じがして非常にうれしく思います。

近年はクラブ運営や経費の問題で新たな施策が必要な感もありますが、今後も地域と一体となり、皆さんの協力を頂き、更なる発展をし、元気で明るい次の50年になっている事を楽しみに活動を見守って行きたいと思います。またそのためには私も何か出来ればと考えています。

山縣 敦

腰越フットボールクラブ創設40周年に寄せて

腰越フットボールクラブ(KFC)が創設40周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

40年間の活動は、会員の保護者様、役員の方々、コーチの皆様方のご努力により、地域コミュニティを形成してきた歩みであるかと思えます。小学生だけでなく青少年、シニアまで幅広く活動し、地域においてサッカーを通じた生涯スポーツ社会の一躍を担ってきたことに大変意義深いものがあると感じています。

私は、息子がKFCに入会したことを機にコーチになりました。学生時代に特にサッカーを経験しておらず、社会人になって運動不足を解消する目的で勤務する会社のサッカー部に入り、試合を重ね、徐々にサッカーの面白さに引き込まれていきました。その経験から、コーチになった時は、子供たちには是非サッカーの楽しさを経験して欲しい、又、サッカーを通じて”行動(プレー)”と”失敗”を繰り返しながら、”自信”を付けて欲しい、特に積み重ねた自信はサッカー以外でもきっと役立つとの思いがありました。

しかしながら、サッカー経験の不足、新米コーチ、お父さんコーチ、初めての審判等々、考えるまもなく数年が過ぎました。子供たちにサッカーだけでなく成長の環境を与えられたらどうか、子供たちに悲しい思いをさせなかつたらどうか、又、その後の新しい学年を担当した数年間には進歩があつたらどうか、思い出しますと悔いが残る場面が今でも浮かびます。

そうした中で先輩コーチからの助言がうれしかったことが多々ありました。現在でも当時のコーチさんがいらつしゃるとお聞きしています。多くの経験を積まれたコーチさんと新しいお父さんコーチのコミュニティも大変重要です。そのハーモニーで、KFCが長年にわたって築いてこられた経験を礎として、新しい成長へ向けて発展してゆくことを期待しています。

最後になりましたが、現在のKFCの活動に携わっていらつしゃる方々にエールを送ると共に、KFCの益々の発展を心より願っております。

「つながり」

元会長（第六代） 梶本浩史

□会員として 私がKFCに入ったのは、小3の春でした。当時、山崎コーチや若手OBコーチは厳しく、勝った試合の後でも普通に「グラウンド10周」走っていました。それでも、祝勝会でバーベキューをしたり、土砂降りの中で泥んこサッカーをしながら、私達はサッカーが好きになり、KFCが好きになっていきました。多くの同期メンバー（岩田コーチ、新倉コーチ、成瀬コーチ、羽田コーチ、深田コーチ、松岡コーチ）とKFCで育成に携われたのは、子どもの頃のつながりに原点があると思います。

□若手OBコーチとして 若手OBコーチをできたのは同じ学年を担当していた吉田コーチのおかげが大きいです。当時は自主練のコーチも担当していたので、担当学年以外の子どもや保護者にも支えられました。コーチとして2巡目に入り、甘粕コーチ、伊藤コーチ、大戸コーチ、三原コーチと同じ学年を担当した頃も、懐かしく思い出されます。「ドリブル」に特に力を入れていました。また、一方的なコーチングにならないように、試合後必ず「ミーティング」で子ども達の声を聴いていました。

□会長として 30歳頃から会長を5年間担当しました。三原副会長をはじめ、コーチや保護者の方々のサポートがなければ、その役割は果たせなかったと思います。その頃のKFCは「地域に根ざし、男女を問わず、子どもから大人まで」参加できるクラブへの発展を目指し、ジュニア（小学生）だけでなく、キッズ、ジュニアユース、ミドルなど、カテゴリーを新設していきました。また、運営基盤をしっかりとさせるため、30周年の機会に「NPO法人化」しました。

□お父さんコーチとして 現在は、お父さんコーチとして5年生を担当しています。現役の保護者や若手コーチの方々とも新しくKFCでつながることができ、とても嬉しく感じています。ふりかえてみると、子どもの頃からのKFCでのつながりに、あらためて、感謝の気持ちでいっぱいになります。

これからも、KFCが世代を超えて「つながり」をもてるクラブでありますように。

周年	西暦	会長	副会長	4役				キャプテン	6年コーチ
				渉外 (マネージャー)	広報・書記	会計	保険		
0	1975	上田	上田					不明	吉岡、加納
1	1976	上田	上田					不明	五代、加納
2	1977	上田	上田					不明	阿山、加納
3	1978	上田	上田					不明	谷津、加納
4	1979	上田	上田					不明	原、加納
5	1980	上田	上田					不明	近藤、加納
6	1981	上田	上田					阿部	岡田
7	1982	上田	上田					小林、深田	山崎、小林
8	1983	上田	上田					石井	谷津、苑田
9	1984	上田	上田					岩崎	近藤
10	1985	上田	上田					苑田	岡村、山崎
11	1986	上田	上田					大森、高松	上西、上田
12	1987	山崎	和田(重)	小沢	岩田	須田	水島	岩瀬、阿山	苑田、山崎
13	1988	山崎	和田(重)	小沢	柴田	村尾	吉岡	野村	尾上
14	1989	山崎	田中	渡辺	池田	栗林	原	坂本、池田	田中、和田、阿部
15	1990	山崎	田中	塩田	岩田	塚本(大)	塚本(亮)	塩田、水島	田村、塩田、楢本、阿部
16	1991	山崎	和田(雅)	梶本	池田	森野	吉田	梶本(幸)、池田	梶本(庸)、吉田、石井、伊藤
17	1992	梶本(庸)	相	小山	芦田	岩田	和田	松本、芦田	和田、森野、大平、阿部
18	1993	梶本(庸)	相	小島	北野	古波津	新津	山崎、北野	山崎、安原、小島、宇梶、山崎(Jr.)
19	1994	梶本(庸)	相	塩田	蜂須賀	坂井	松本	坂井	田中、塩田、沢田、森野、和田、阿部
20	1995	田中	山縣	河田	北村	鈴木	飯島	和田	相、笹島、森野、吉田、梶本(浩)

※過去のデータやヒアリングを元に作成しているため空白や間違い等の失礼がある場合はお許しください。
空白をご存じの方や間違いにお気づきの方は是非ご一報ください。

周年	西暦	会長	副会長	4役				キャプテン	6年コーチ
				渉外 (マネージャー)	広報・書記	会計	保険		
21	1996	田中	山縣	小嶋	松本	山縣	新津	藤本	山縣、小嶋、下平、石井、沢田
22	1997	田中	山縣	河元	田口	近藤	古田	近藤	梶本(庸)、西山、辻、大平、和田
23	1998	山縣	渡辺(孝)	堀	成田	松本	蔵内	堀	渡辺、伊藤、田中、安原、堀
24	1999	山縣	渡辺(孝)	河田	古澤	神戸	神戸	河田	山崎、安原、相馬、古澤、佐野、武田、波木井
25	2000	山縣	渡辺(孝)	赤井	三原	甘粕	小島	大戸、伊藤、渡辺	梶本(浩)、三原、伊藤、大戸、甘粕
26	2001	梶本(浩)	三原	水島	渡辺(勇)	和田	今野	塚田	西山、渡辺(久)、大平、下平、波木井
27	2002	梶本(浩)	三原	諏訪間	出川	中丸(奈)	増永	川村	辻、岩田(信)、古澤、山下、伊藤
28	2003	梶本(浩)	三原	渡辺	安田	平岩	佐野	渡辺	渡辺(孝)、佐野、安原、羽田
29	2004	梶本(浩)	三原	高津	西原	佐藤	本樫	和田	和田、大平、田中、坂本
30	2005	梶本(浩)	三原	樋口	井田	河森	後藤	土屋	東、安原、下平、甘粕
31	2006	梶本(浩)	三原	島村	細谷	増田	中島	森、大戸	大戸、岩田、加藤、矢追、渡辺(孝)
32	2007	安原	三原	小野	副島	田二見	金子	森	松尾、西山、安原、出川
33	2008	安原	三原	渡辺	佐藤	永田	斉藤	松野	鳥生、甘粕、渡辺、ミーシャ、甘粕(Jr.)
34	2009	安原	三原	田島	広瀬	柳澤	成瀬	下平	三原、茶鍋、岩田、和田
35	2010	安原	三原	小野	小林	桑野	島村	牧野	田中、安原、岩田、渡辺
36	2011	安原	三原	松山 (荻野、増田)	宮盛 (荒井)	鈴木 (下平)	永田	下平	東、和田、渡辺、甘粕Jr、塚越、安原
37	2012	安原	三原	大谷	溝延	渡部	川野	小川	片山、東、塩畑、大戸、加藤、安原、渡辺
38	2013	安原	三原	津島	木村	今村	三浦	中村	新倉、和田、安原、松尾、深田、渡辺
39	2014	安原	三原	松木・細谷・長谷川	松田・渡辺	尾川	程野	中山	甘粕、中山、山吉、荻野、ミーシャ、松田、和田
40	2015	安原	三原	山本・熊谷・川野	富永	佐野	井上	岩田、今西岡部、島村	三原、細川、松岡、熊谷、安藤

※過去のデータやヒアリングを元に作成しているため空白や間違い等の失礼がある場合はお許しください。
 空白をご存じの方や間違いにお気づきの方は是非ご一報ください。

■ KFCカテゴリー及びコーチングスタッフ紹介

カテゴリー	対象	場所	時間	参加費	代表	コーチ
キッズ	幼稚園(保育園) 年中さん・年長さん年代	腰越小学校	第2・4土曜 (9:30~11:30)	5,000円/年 (+保険代800円/年)	三原	森岡
キッズアジリティ教室	休止中					
ジュニア	1年	同左	毎週土曜 (9:00~17:00)	入会金3,000円 20,000円/年 (+保険代800円/年)	中山	ミーシャ、松田
	2年	同左			新倉	細川、中牟田、壺星、小宮
	3年	同左			東	黒川、坂見、星野、(古屋)
	4年	同左			甘粕	石川、和田、安原、 神鳥、河野、(塚越)
	5年	同左			小菅	梶本、森岡、井浦、 山吉、菅原、長尾
	6年	同左			三原	細川、松岡、熊谷、安藤、(渡辺)
自主練	小学生		水曜、木曜 (16:00~17:00) ※冬季は15:45~16:45		和田	深田、中村、黒羽
フットバレー	4~6年生	腰越中体育館	第1・2・4金曜 (19:00~21:00)		甘粕	
フィジカルフット	4~6年生	腰越小体育館	第1・4日曜 (9:00~12:00)		松田	
てびさる	腰越地区近辺の中学生 、ジュニア高学年	手広中体育館	第2日曜 (19:00~21:00)	—	大戸	
ミドル	楽しくサッカーをしたい方全て	腰越小学校	第2・4土曜 (9:30~12:00)	—	東	甘粕
バレー	楽しくバレーをしたい方全て	腰越小体育館	第2日曜 (18:00~20:00)	—	荻野	甘粕

・少年委員会理事：渡辺

・D級コーチ：渡辺、東、大戸

・審判・イベント等対応フリーコーチ：片山、田中、深田、岩田

NPO法人 慶越フットボールクラブ 会員各位 (スタッフ兼用)

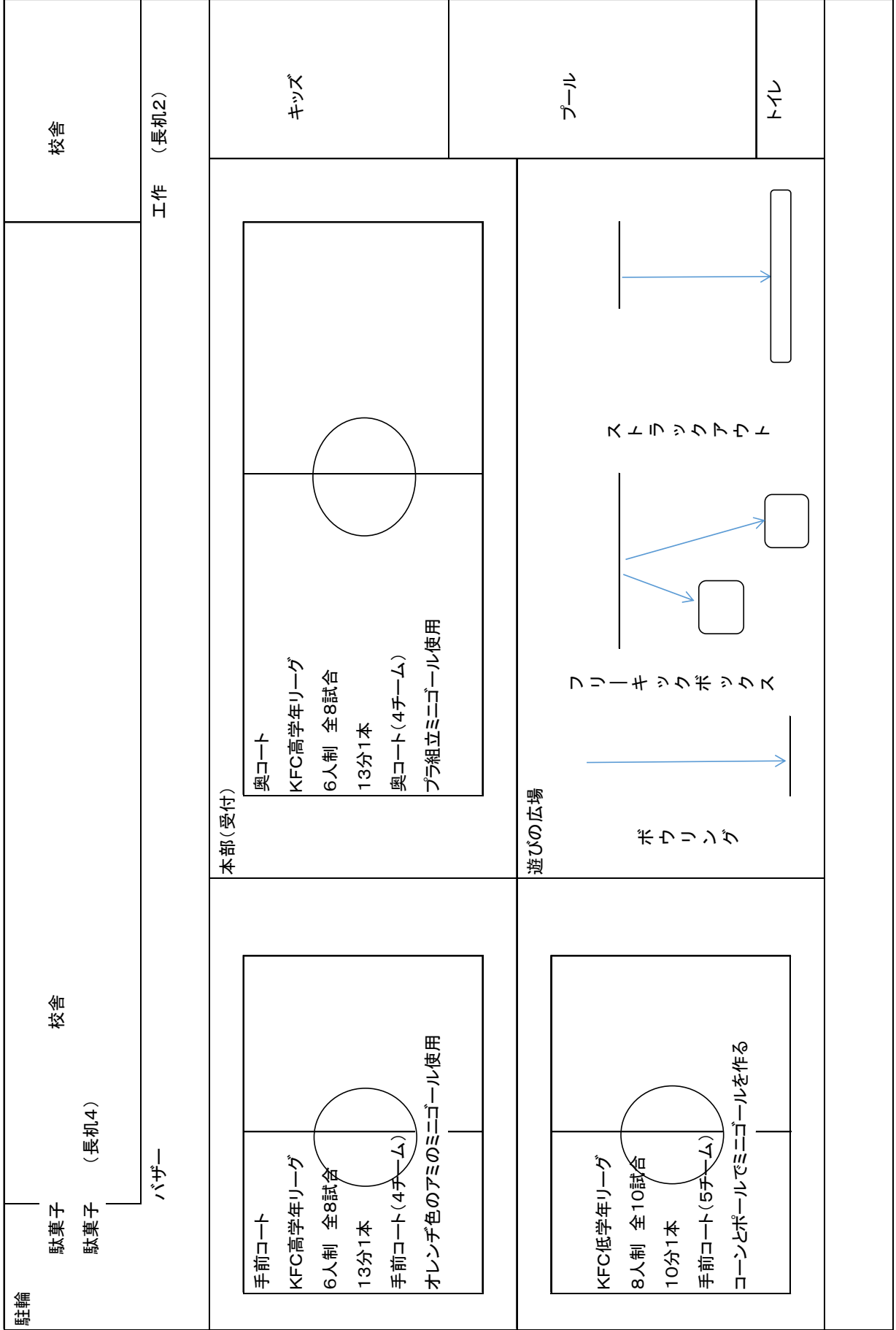
2015 40周年記念 慶越フットボールクラブ 夏のカーニバル プログラム

- ・ 日 時 2015年8月22日 (土)
- ・ 場 所 慶越中学校
- ・ 集 合 ジュニア会員と各学年お当番は7:45 / キッズは10:00 (雨天時キッズは中止です。)
- ・ 持ち物等 ユニフォーム着用、お弁当、飲み物等持参。
カキ水・駄菓子の販売をします。カキ水の用意をお願いします。

- ・ 雨天連絡 6:00に連絡を回します。
その他 リフティング大会は時間内に各学年で執り行ってください。

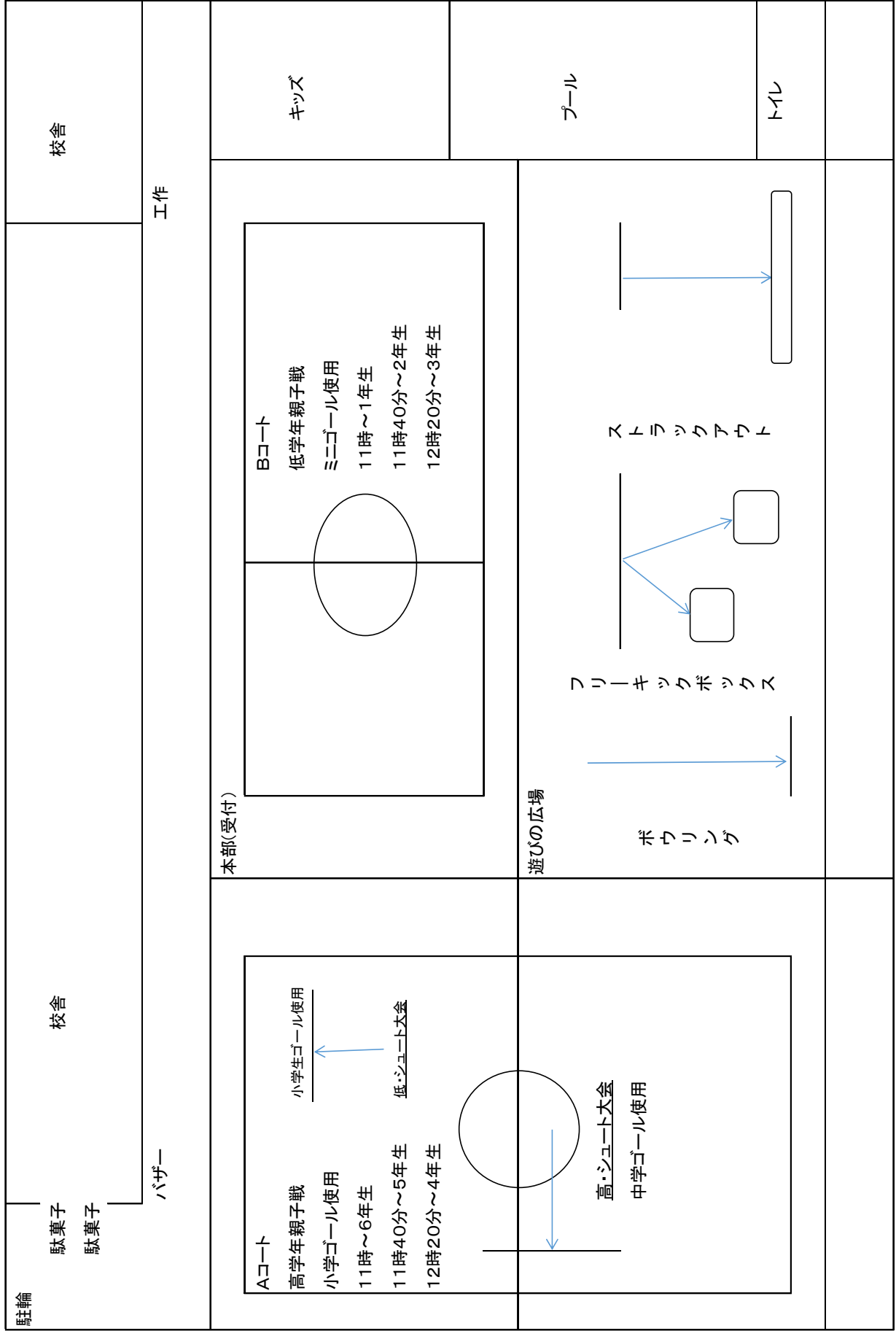
ク ラ ウ ン ド 手 前				ク ラ ウ ン ド 奥 (1/2会場)				ク ラ ウ ン ド 奥 (1/2会場)				グラウンド奥	フル場	クラウンド奥	入口付近	休演場	本部	休演場について		
時刻	プログラム	参加対象	内容	時刻	プログラム	参加対象	内容	時刻	プログラム	参加対象	内容	時刻	プログラム	参加対象	内容	時刻	プログラム	参加対象	内容	
6:45	用具運搬	コーチ		6:45	用具運搬	コーチ		9:00~	9:00~	9:00~	9:00~	9:00~	9:00~	9:00~	9:00~	9:00~	9:00~	9:00~	9:30~	
7:30	会場設営	コーチ スタッフ		7:30	会場設営	コーチ スタッフ		10:00~	10:00~	10:00~	10:00~	10:00~	10:00~	10:00~	10:00~	10:00~	10:00~	10:00~	10:00~	12:30
8:00	開会式	※7:45 ジュニア会員 各学年お当番 キッズは10時集合		8:00	開会式	コーチ スタッフ ジュニア会員	※7:45 ジュニア会員 各学年お当番 キッズは10時集合	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	13:00
8:20	KFC杯 ミニゲーム 低学年リーグ 高学年リーグ (1/2会場)	ジュニア会員	◇高学年・5人制 ◇4チーム ◇8試合 (13分1本) ◇低学年・8人制 ◇5チーム ◇10試合 (10分1本)	8:20	KFC杯 ミニゲーム 高学年リーグ	ジュニア会員	◇高学年・6人制 ◇4チーム ◇8試合 (13分1本)	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00
10:30	シュート大会決勝	全学年		10:30	シュート大会決勝	全学年		13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00
11:00	親子交流試合	6年	40分(全面)	11:00	親子交流試合	1年	40分(1/2面)	13:15	13:15	13:15	13:15	13:15	13:15	13:15	13:15	13:15	13:15	13:15	13:15	13:15
11:40	親子交流試合	5年	40分(全面)	11:40	親子交流試合	2年	40分(1/2面)	13:30	13:30	13:30	13:30	13:30	13:30	13:30	13:30	13:30	13:30	13:30	13:30	13:30
12:20	親子交流試合	4年	40分(全面)	12:20	親子交流試合	3年	40分(1/2面)	13:45	13:45	13:45	13:45	13:45	13:45	13:45	13:45	13:45	13:45	13:45	13:45	13:45
13:00	食 食																			
13:30	40周年記念式典・表彰式																			
14:00	OB (中学生が多ければ) 対 6年生																			
15:00	or OB VS コーチ																			
16:00	グラウンド整備																			

別紙・1 グラウンド及び校舎（始まり～10時30分まで）



← : ボールの動き

別紙・2 グラウンド及び校舎（10時30分～13時まで）



入口

← : ボールの動き



発行

KFC40周年記念スタッフ

2015.08.22